

校訓	真善美	令和5年度 学校だより	発行日	令和5年9月26日
教育目標	自ら考え、行動し、 未来を創造できる生徒の育成 感謝する心、確かな学力、健やかな心身を育てる	「荒中だより」 9月 長月 September 第17号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 山崎 佳恵



【令和5年度 体育大会「STAMP→D ～最高に再興しよう～」】

体育大会 感動をありがとう！ 最高の笑顔、深まった絆



今年度の体育大会は天候に恵まれ、朝早くから役員生徒や PTA 役員のみなさん、先生方のご協力で、盛大に開催されたことに心より感謝申し上げます。4年ぶりに制限のない大会では、荒牧中学校の伝統を大切に、新しい取り組みにも挑戦し、生徒や先生方、会場がひとつになって心をあわせる場面がたくさんみられました。体育大会の目標に向かって、生徒が自ら考え、生徒が主役の活動を通して、互いを認め合える場面がたくさんあって、生徒の自己肯定感や自己有用感が大いに高まった貴重なチャンスとなりました。特に、今年初めて取り組んだ生徒会主催の兄弟学級競技では、縄跳びの回数を競うだけでなく、いかに学年間の絆を深めるかも大切な評価対象になりました。この取り組みを通して、個々の力だけでなく学年力を十分に発揮してくれたのは3年生でした。最高学年の強さと、優しさ、そして、創意工夫が1, 2年生をうまくリードしていました。ここでの取り組みが、全プログラムを通して温かい雰囲気で一生涯懸命に応援する姿につながったのだと思います。感動を、ありがとうございました。

その力を学習発表会に向けていきましょう。期待しています。

【今週末の29日は、3年生の実力テストです。気を引き締めて!!】

★ **実力テストでは、入試当日どのくらいの得点力があるかを確認します。**

★ **中間テストは、5段階評定(内申点)につながる、確認のための試験です。**

中学校は、3年間です。義務教育ではありますが、小学校と大きく違うところは、出口が自由であるということです。自分で選択できるのです。ただ、ほとんどの人が高校に進学している現状があります。進路選択、自分の行きたい高校に行けるように、学力の積み重ねが必要です。諦めないで、やるべき事にしっかりと向き合って、努力をすること。そして、結果と向き合って次の目標を決めて取り組む。これは、各学年、学習計画表に書いて担任の先生に見てもらっています。『同じやるなら一生懸命』ですよ。大切なのは、自分です。自分に負けるな!! 気持ちを学習に切り替えてしっかり頑張りましょう。

9月30日、10月7日は、土曜スクールを9時15分～12時、図書室で行います。

1, 2年生も自分事『わかる、できる、やってみよう』やる気は、行動からですよ!